

震災がれき等をコンクリート材料として活用した ブロック製作実証実験見学会のご案内

～コンクリート殻を用いたリサイクルコンクリート～

東日本大震災の津波により発生したコンクリート殻と充填コンクリートからなるリサイクルコンクリートの実証実験を開催します。

実証実験では、充填コンクリートの打設・コンクリート殻の打設・バイブレータによる締固め工程を4層に分けて行います。

なお、本民間技術は、昨年度、当局が募集した「震災がれき等を港湾建設資材として活用する技術」において、適用可能な技術として認定されたものです。



製作する本体ブロック



コンクリート打設状況

現地見学会の概要は下記のとおりです。（詳細については別紙をご参照ください。）

記

1. 日時：平成25年5月24日（金）9:00～11:00※雨天順延
2. 場所：宮古市宮古港藤原ふ頭内F9バス野積み場（詳細は別紙参照）
3. 日程：
 - 09:00～09:20 実証実験工事の説明
 - 09:30～11:00 本体ブロック製作実証実験の見学会
 - 11:00 見学会終了※ヘルメット、長靴等ご持参ください。

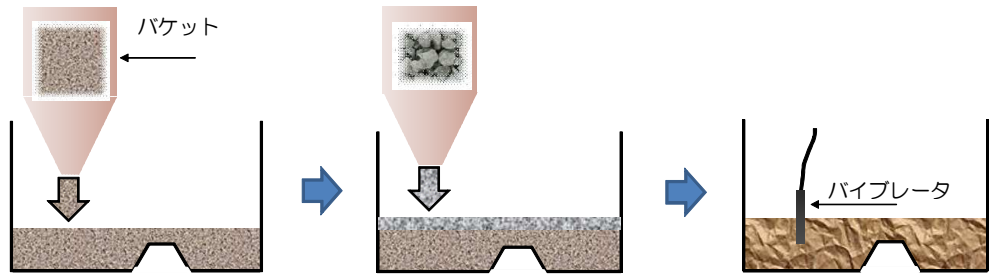
【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所

電話 0193(62)2911
副 所 長 畑田 武見

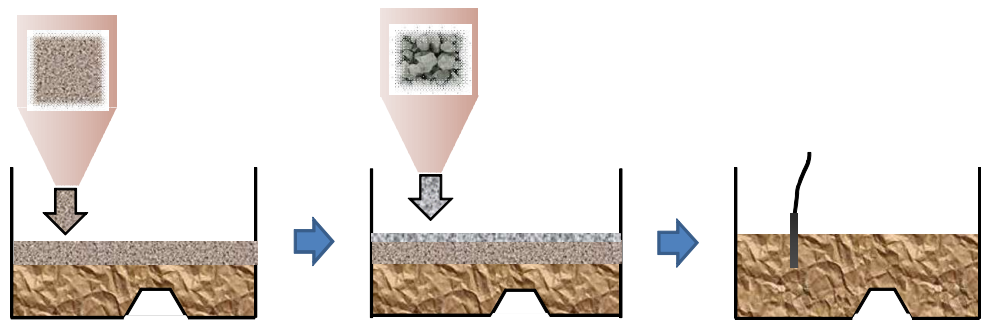
電話 0193(22)9118
企画調整課長 小杉 宜史

: 充填コンクリート
 : コンクリート殻
 : リサイクルコンクリート

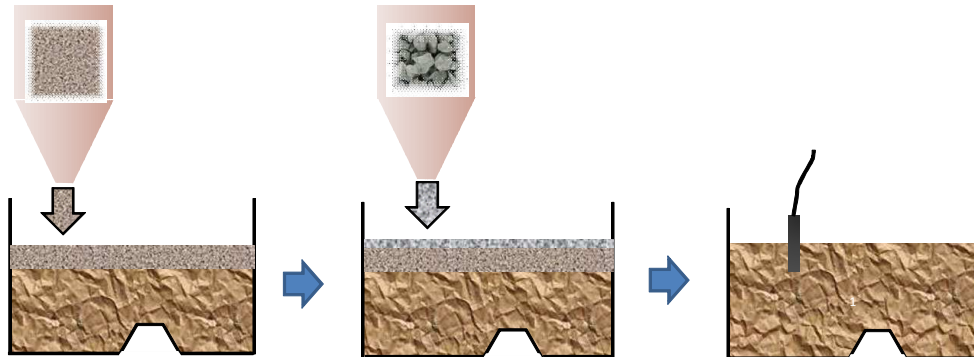
一層目 ① 充填コンクリート打込み 打込み高さ39cm
 ② コンクリート殻打込み
③ パイプレータによる締固め 打込み高さ50cm



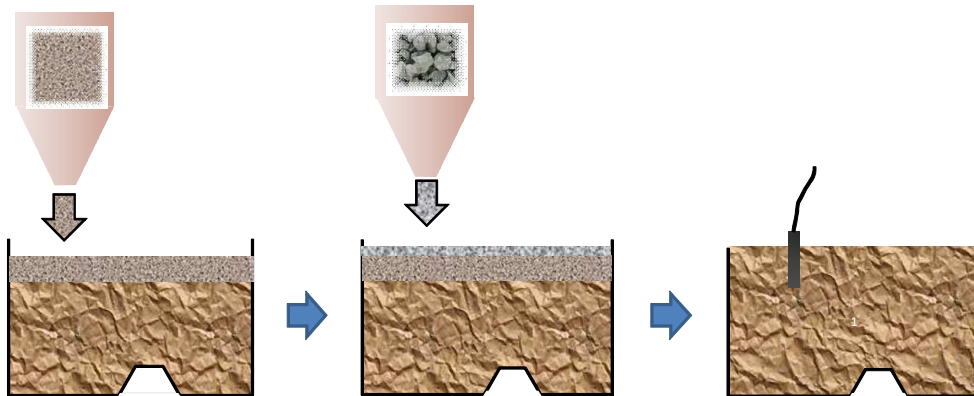
二層目 ① 充填コンクリート打込み 打込み高さ72cm
 ② コンクリート殻打込み
③ パイプレータによる締固め 打込み高さ79cm



三層目 ① 充填コンクリート打込み 打込み高さ101cm
 ② コンクリート殻打込み
③ パイプレータによる締固め 打込み高さ108cm



四層目 ① 充填コンクリート打込み 打込み高さ131cm
 ② コンクリート殻打込み
③ パイプレータによる締固め 打込み高さ140cm



リサイクルコンクリートの製作イメージ

実験実証ヤード 案内図



集合場所：岩手県宮古市宮古港藤原埠頭内 F9バス野積場

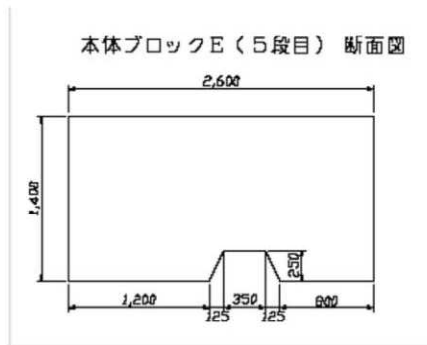
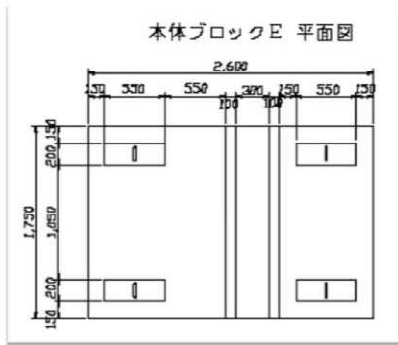
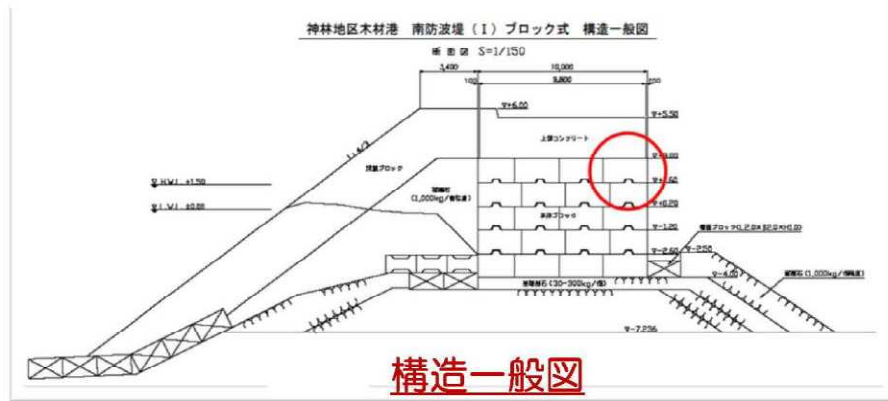
震災がれき等を港湾建設資材として活用する技術
 コンクリート殻と充填コンクリートからなる
 リサイクルコンクリート

■適用工事

東洋建設(株)・東洋大学・九州大学

宮古港神林地区木材港南防波堤（I）外（災害復旧）
 本体外工事

発注者：国土交通省東北地方整備局釜石港湾事務所
 （施工者：前田建設工業）



本体ブロック平面図・断面図

震災がれき等を港湾建設資材として活用する技術
コンクリート殻と充填コンクリートからなる
リサイクルコンクリート

■ 技術の概要

東洋建設(株)・東洋大学・九州大学

